

# <問い合わせ状況 2023年6月>



## ● 院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5~10件程度の問い合わせに対応しています。6月の疑義照会は9件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認
- 規格変更（2件）
- その他（6件）
  - ・日数変更
  - ・重複処方
  - ・処方内容確認（中止？）・・・など



## ● 薬に関する問い合わせ（患者・家族・施設より）

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。

6月は3件のお問い合わせがありました。

- ドパコール服用後顔が赤くなり発熱した
- 血圧180以上で服用の指示があるが、どのタイミングで測定したものを基準とすれば良いか？
- 院外処方で薬の流通不足のためもらえなかった分を病院でだしてもらえないか？

## ● 薬に関する問い合わせ（院内より）

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してあるDI室への問い合わせは、6月は7件でした（病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります）。

◎が ついたものについては回答をDIニュース No. 454 に記載しています。

◎ピコプレップ<sup>®</sup>にとろみをつけることは可能か？

●リノロサル<sup>®</sup>注は冷所保存か？

→室温保存

◎ダーブロック<sup>®</sup>錠は粉砕・半錠可能か？

◎ダーブロック<sup>®</sup>錠投与後4週でHb値が2以上上昇した際投与中止する理由は？

◎ミノサイクリンの副作用で悪心の発生率は内服と注射で違いがあるか？

●フェントス<sup>®</sup>テープの貼付時間を早めたいときはどうすれば良いか？

→変更したい時間に貼り替えれば良い。

●生食シリンジの外包装を開封しただけのものは後から使用可能か？

→シリンジのゴム栓を外さなければ無菌性に問題はないと考えられるが、施設判断で。

